



# 北小っ子

令和2年12月4日(金)

文責：校長 河添 和子

11/28新型コロナウイルス感染症にかかわる群馬県ガイドライン警戒度が3となり、12/1市内学校は通常登校継続と発表されました。今後も保護者の皆様と協力し、感染症防止対策を継続徹底し、市より新たな方針等が発出され次第皆様と情報共有して参ります。引き続き国や市ガイドラインに沿い、手洗い換気、体調管理と三密を防ぐ行動、毎朝の健康観察と検温、検温記録カードへの記入、マスクとハンカチの準備等ご協力をお願いします。教室は空気清浄機・加湿器を活用しつつ常時換気を行いますので、上着も併用していきます。体温が高い(37度以上平熱+0.5度以上)や風邪症状がある場合はお家で休養をお願いします。



## 不審者対応避難訓練を行いました



12/3に、桐生警察署生活安全課のスクールサポーターの中島さんを講師に招き不審者対応の避難訓練を実施しました。今年はコロナ禍のため、密にならずに有意義に行える訓練をスクールサポーターさんと相談し、初の試みとして1階教室のクラスと2、3階教室のクラスと分かれて行いました。

1階教室のクラスは今まで同様に**校内への不審者侵入に対する訓練**です。「不審者が1階の教室に侵入して暴れている」という想定で行いました。警察に通報して警察官が到着するまでの間、教職員が刺又などを使って不審者の動きを止めるための訓練と、子どもたちを安全な場所に避難させる訓練を並行して行いました。子どもたちは、「お・か・し・もの約束＝お(押さない)、か(駆けられない)、し(しゃべらない)、も(戻らない)」を意識しながら避難行動をとりました。その後、校庭で**不審者の声掛けに対する訓練**を行いました。対処するうえでの基本は、「イカ・の・お・す・しの対応＝いか(行かない)、の(乗らない)、お(大きな声を出す)、す(すぐに逃げる)、し(警察・学校に知らせる)」です。もし不審者に遭遇してしまった場合「腕を掴まれたら、すぐに振り払って走って逃げる」「素早く最寄りの家に駆け込む」「登下校等で危ないと思うところがあるときはお家の人に一緒に確認してもらう」ことが重要だとお話いただきました。

2、3階のクラスは、先進校の例やスクールサポーターさんのアドバイスのもと、対応の一つとして、担任の指示で教室の入り口を机等で封鎖する訓練を行いました。「北小のよいこ」の「い」は「命を大切にする」の「い」です。これからも、子供たちの安全にむけた学習の機会や日々の積み重ねを大切にしていきたいと思えます。

中島スクールサポーターさんには、健全育成の視点から11/25に今年も3年生対象に「万引防止教室」でもご指導いただきました。心より感謝申し上げます。

## 今年も祝北小「群馬県健康推進学校 優秀賞」決定！

11/27に、教育委員会より連絡が入り、今年も、北小が「群馬県健康推進学校」の「優秀賞(一番よい賞です)」に決定しました。この賞は、群馬県が各校の健康推進の取組を評価し決定する栄えある賞です。昨年度は3年連続優秀賞で特別賞をいただきました。今年も連続記録が伸び、4年連続での優秀賞受賞となります。健康推進にむけた学校経営方針や「北小のよいこ」、感染症対策としての職員の工夫による数々の取組や「北小コロナをふせぐ北小さしすせそ」の指導や児童の取組、そして下記歯科衛生等の継続した取組、ご家族の皆様との連携した取組が評価されたものです。

年明けに賞状や盾が届きましたら続報でお伝えします。「チーム北小」でいただいた賞です。うれしいですね。

## 全学年で歯科指導を行いました

健康推進の取組として毎年行っております歯科指導。学校歯科医の小林先生や歯科衛生士さんにお世話になり全学年で行いました。コロナ禍のため、歯の染め出しは行わず、歯磨きの大切さや正しい歯磨きの仕方などについて、学年の発達段階に応じて、丁寧にご指導いただきました。

こうした健康推進の取組は、2名の養護教諭が協力し、丁寧に計画しています。健康推進学校の要となっています。



# 人権週間(12/4-12/10)の取組と人権集会紹介

人権週間のスタートとなる12/4に、集会委員会の児童の企画運営で「人権集会」を放送で行いました。本の朗読等とても上手に行ってくれました。

各学級では道徳や学級活動の時間等を活用し、みんなで人権について学習し人権標語作りに取り組んでいます。クラスで考えた人権標語は多目的室窓に掲示していきます。ぜひご覧ください。

12/11全校朝会は、校長が放送で「人権講話」を行います。

今年も、人権学習の象徴として北小全員でイメージをもち続けられるように「虹が出たらみんなでみよう北小っ子」をスローガンに、「自分を大切に、他の人も大切に」「コロナ禍での思いやり」

等についてお話をを行います。毎年の、そして毎日の学習を積み重ね、ご家庭と連携しながら、誰にでもやさしくできる心など、人権意識の高揚を図っていきたいと思います。



## ～12月の図書コーナー～



～今月は4年生図書委員さんのおすすめする「🎄クリスマス&🎊お正月」の本です。～

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 🎄クリスマスイブの出来事     | 🎄ミステリーホテルの怪  |
| 🎄クリスマス・キャロル      | 🎊おもちのきもち     |
| 🎄クリスマスめいろブック     | 🎊かさじぞう       |
| 🎄そりぬすみ大きくせん      | 🎊しばわんこの和ころ   |
| 🎄1001のクリスマスをさがせ! | 🎊はつてんじん(初天神) |

☆読書週間ポップ作りには53名が挑戦し、手作りのポップは67枚集まりました。みんなすごい!

🎊100冊読んだで賞 2年 早・政・さん おめでとう!



### 北小っ子のよいところ No.45 6年生修学旅行 みんなを思いやる前向きな行動

11/26、6年生は晩秋の日光にでかけてきました。コロナ禍の影響で、日帰り旅行となりましたが、35名全員で修学旅行をかけたがない思い出として作り上げることができました。35名一人一人のやさしさと思いやりの行動に対し、帰りのバスの中、校長として100点でなく「200点満点」の修学旅行であったと伝えました。

それは、子供たちが仲間と協力してルールを守り行動でき、送り出してくださったご家族の皆さんや体調が優れず参加できなかった担任を思いやりながら、今日という限りある時間を前向きに楽しく最後まで取り組めたことに他なりません。寂しい思いもあったかと思いますが、担任の思いをしっかりと受け止め、引率者の話をよくきき、力を合わせ懸命にがんばった子供たち。慣れない土地での班行動でも全班が5分前行動を実行できました。いつもと違う状況下で楽しく過ごすことは大人でも難しいことです。でも不満を決していわず、前向きに笑顔で過ごした北小6年生のがんばりや人を思いやることのできる成長ぶりを目のあたりにすることができとても感動しています。6年生が、当日だけでなく先生方と学びを積み重ね、自らが行うことにしっかりと取り組むことのできる力を十分発揮できた「正に修学旅行」であったと「北小っ子」を誇りに思います。

担任には「まるで先生も一緒にいるみたいに前向きでやさしい子供たち。すごい」と伝えました。力を合わせがなせる引率職員や留守を守る職員とご家族の皆さんに感謝です。

「家族にこんなおみやげ買ったよ。喜ぶかな。自分のは買えなかったけどね」と笑顔の6年生。「先生これ渡したら泣いちゃうかな」と6年生。みやげを手にして大切な人を思い微笑む姿に、よいと思うことを自ら行動できること、その基準に「人を思いやる」という気持ちがあることを感じました。すばらしくてうれしくて胸が熱くなりました。

この姿は、子供たちの努力はもちろん、今まで育てられたご家族の皆さん、先生方、学年のみんなとの日々の中で育まれたものです。6年をはじめ全学年のご家族の皆さんに感謝申し上げます、修学旅行のご報告といたします。

コロナ禍での修学旅行。変更や実施に際しご理解ご協力をいただきました全保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



日光江戸村両国橋にて

### 「第2回学校評価アンケート」のご協力について

本日、第2回学校評価アンケートを配布いたしました。コロナ禍での取組の評価となりますが、お忙しい中、ご協力いただければ幸いです。いつも保護者の皆様からのお声に職員一同励まされております。ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

